



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場会社名 株式会社 東海理化電機製作所
コード番号 6995 URL <http://www.tokai-rika.co.jp>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 牛山 雄造

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 籠橋 榮治

TEL 0587-95-5211

四半期報告書提出予定日 平成25年10月31日

配当支払開始予定日

平成25年11月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	214,280	18.4	13,742	20.4	14,435	23.4	8,731	—
25年3月期第2四半期	180,968	33.3	11,412	725.3	11,698	512.5	△4,428	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 11,131百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △7,941百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	96.58	96.43
25年3月期第2四半期	△49.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	317,099	192,748	57.8
25年3月期	308,039	183,875	56.5

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 183,165百万円 25年3月期 174,050百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	14.00	—	18.00	32.00
26年3月期	—	20.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	430,000	15.6	28,500	22.6	30,500	24.5	17,000	227.7	187.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	94,234,171 株	25年3月期	94,234,171 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	3,742,568 株	25年3月期	3,915,623 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	90,399,124 株	25年3月期2Q	90,313,577 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.平成25年7月30日に公表した連結業績予想は、当第2四半期連結会計期間において、通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日開示の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、日本、米国では景気の回復が継続し、また欧州の一部では景気の持ち直しが見られました。新興国の一部では成長の鈍化があるものの、世界全体では、緩やかな回復となりました。

自動車業界におきましては、前年のエコカー補助金に対する反動減の影響がある日本、景気の低迷が続く欧州、成長の鈍化が見られるインド・タイでの販売台数は前年同期を下回りました。一方、買い替え需要が根強い米国、所得向上により自動車普及が進む中国での販売台数増加などにより、世界全体では、前年同期を上回りました。

このような環境下におきまして、当社グループでは品質基盤の更なる向上、ニーズを捉えた新製品開発、原価低減によるコスト競争力の強化をはじめ、国内外拠点の競争力の強化にも一丸となって取り組み、また、アセアン地域では、タイ拠点のエレクトロニクス事業、インドネシア拠点のシートベルト事業の操業を開始し、経営基盤の確立に努めました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は214,280百万円と、前年同四半期に比べ33,312百万円(18.4%)の増収となり、利益につきましては、連結営業利益は13,742百万円と、前年同四半期に比べ2,330百万円(20.4%)、連結経常利益は14,435百万円と、前年同四半期に比べ2,737百万円(23.4%)、連結四半期純利益は8,731百万円と、前年同四半期に比べ13,159百万円(前年同四半期は連結四半期純損失4,428百万円)それぞれ増益となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

(日本)

円安による売上高の増加や前第3四半期連結会計期間より連結子会社が増加した影響などにより、売上高は143,540百万円と、前年同四半期に比べ14,349百万円(11.1%)の増収となりました。営業利益は、円安の影響や合理化等に積極的に取り組んだことにより9,782百万円と、前年同四半期に比べ1,470百万円(17.7%)の増益となりました。

(北米)

客先生産台数の増加や円安による為替換算上の影響などにより、売上高は42,905百万円と、前年同四半期に比べ11,030百万円(34.6%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加などにより1,135百万円と、前年同四半期に比べ467百万円(69.9%)の増益となりました。

(アジア)

円安による為替換算上の影響などにより、売上高は44,720百万円と、前年同四半期に比べ10,279百万円(29.8%)の増収となりました。営業利益は、合理化等に積極的に取り組んだことや為替影響などにより3,479百万円と、前年同四半期に比べ568百万円(19.5%)の増益となりました。

(その他)

欧州での主要客先向けの売上高増加や円安による為替換算上の影響などにより、売上高は12,434百万円と、前年同四半期に比べ4,913百万円(65.3%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加などにより413百万円(前年同四半期は営業損失91百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産は317,099百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,060百万円増加いたしました。

これは、主に売上債権や有形固定資産の増加によるものであります。

(負債)

負債は124,350百万円となり、前連結会計年度末に比べ186百万円増加いたしました。

これは、主に仕入債務の増加によるものであります。

(純資産)

純資産は192,748百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,873百万円増加いたしました。

これは、主に四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の世界経済につきましては、日本、米国では景気の回復基調が持続し、欧州では緩やかな回復傾向が、また中国、インド、ブラジルなどでは緩やかな成長が見込まれます。そのため、世界全体では緩やかに成長するものと予測されます。

自動車業界におきましては、日本ではエコカー補助金終了による影響、欧州では景気の低迷が続き、販売台数が前年を下回ることが見込まれます。一方、中国、ブラジルなどの新興国での販売台数は堅調に推移し、また、米国での販売台数の増加等により、世界全体での販売環境は、引き続き緩やかな成長が見込まれます。

このような経営環境におきまして、当社グループが更なる成長を遂げるため、「製品競争力の強化」「各拠点の収益力強化」に重点的に取り組んでまいります。具体的には、重大不具合の未然防止活動を海外事業体、仕入先へも拡大し、品質をさらに向上させ、急速な自動車の進化に対応した新製品を創出するとともに、原価低減によるコスト競争力強化に努めてまいります。また、「スピード、実行、フォロー」をモットーに、一人ひとりが質を高め、技を究めるとともに、法令遵守、社会貢献など、社会的責任を果たすことで企業価値向上に努めてまいります。

通期の連結業績予想につきましては、平成25年7月30日決算発表時の公表値を修正しております。詳細につきましては、本日開示の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,143	26,073
受取手形及び売掛金	50,658	53,748
電子記録債権	10,674	10,676
有価証券	47,089	36,957
商品及び製品	8,223	8,363
仕掛品	13,950	14,385
原材料及び貯蔵品	4,669	5,078
その他	16,241	16,909
貸倒引当金	△66	△51
流動資産合計	178,585	172,142
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	27,075	27,381
機械装置及び運搬具（純額）	22,189	24,638
その他（純額）	33,014	33,412
有形固定資産合計	82,279	85,432
無形固定資産		
投資その他の資産	1,617	1,588
投資有価証券	30,877	43,239
その他	14,805	14,821
貸倒引当金	△125	△123
投資その他の資産合計	45,557	57,936
固定資産合計	129,454	144,957
資産合計	308,039	317,099

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,575	38,412
電子記録債務	—	17,720
短期借入金	5,640	5,594
1年内返済予定の長期借入金	226	5,222
未払法人税等	4,914	4,960
賞与引当金	6,267	5,974
製品保証引当金	2,193	4,669
その他の引当金	301	145
その他	27,555	22,066
流動負債合計	99,674	104,765
固定負債		
長期借入金	5,755	624
退職給付引当金	17,343	17,384
その他の引当金	587	458
資産除去債務	67	67
その他	735	1,049
固定負債合計	24,489	19,585
負債合計	124,164	124,350
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,856	22,856
資本剰余金	25,135	25,191
利益剰余金	133,479	140,584
自己株式	△7,039	△6,729
株主資本合計	174,431	181,903
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,865	2,875
為替換算調整勘定	△2,246	△1,613
その他の包括利益累計額合計	△381	1,261
新株予約権	642	580
少数株主持分	9,182	9,002
純資産合計	183,875	192,748
負債純資産合計	308,039	317,099

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	180,968	214,280
売上原価	156,188	182,476
売上総利益	24,779	31,804
販売費及び一般管理費	13,366	18,061
営業利益	11,412	13,742
営業外収益		
受取利息	220	227
受取配当金	91	141
持分法による投資利益	39	99
為替差益	—	21
その他	263	364
営業外収益合計	613	854
営業外費用		
支払利息	141	95
為替差損	146	—
その他	40	66
営業外費用合計	328	162
経常利益	11,698	14,435
特別利益		
固定資産売却益	15	—
負ののれん発生益	—	843
新株予約権戻入益	100	11
特別利益合計	115	855
特別損失		
固定資産除売却損	—	38
投資有価証券評価損	—	7
製品保証引当金繰入額	15,829	—
独禁法関連損失	1,391	—
特別損失合計	17,220	45
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△5,405	15,244
法人税等	△1,214	5,893
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△4,191	9,350
少数株主利益	236	619
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,428	8,731

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△4,191	9,350
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△717	1,066
為替換算調整勘定	△3,146	630
持分法適用会社に対する持分相当額	113	83
その他の包括利益合計	△3,750	1,780
四半期包括利益	△7,941	11,131
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,018	10,373
少数株主に係る四半期包括利益	77	757

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	109,960	31,797	31,800	173,558	7,410	180,968	—	180,968
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,230	77	2,641	21,950	111	22,061	△22,061	—
計	129,191	31,875	34,441	195,508	7,521	203,029	△22,061	180,968
セグメント利益又は セグメント損失(△)	8,312	668	2,911	11,893	△91	11,801	△389	11,412

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△389百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	118,054	42,829	41,124	202,008	12,271	214,280	—	214,280
セグメント間の内部 売上高又は振替高	25,485	75	3,596	29,157	162	29,319	△29,319	—
計	143,540	42,905	44,720	231,165	12,434	243,599	△29,319	214,280
セグメント利益	9,782	1,135	3,479	14,397	413	14,810	△1,067	13,742

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,067百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

日本セグメントにおいて、連結子会社の自己株式取得により、当第2四半期連結累計期間において、負ののれん発生益843百万円を計上しております。

なお、負ののれん発生益は特別利益のため、セグメント利益には含めておりません。

平成26年3月期第2四半期 決算概要

I. 連結決算の概要

1. 業績等

(単位：億円未満切り捨て、()は売上高比率)

	前期 (24. 4. 1~24. 9. 30)		当期 (25. 4. 1~25. 9. 30)		増減	増減率(%)	通期予想 (25. 4. 1~26. 3. 31)		増減	増減率(%)
売上高	1,809	(100.0)	2,142	(100.0)	333	18.4	4,300	(100.0)	581	15.6
営業利益	114	(6.3)	137	(6.4)	23	20.4	285	(6.6)	53	22.6
経常利益	116	(6.5)	144	(6.7)	28	23.4	305	(7.1)	60	24.5
特別損益	-171	—	8	—	179	—	8	—	156	—
四半期純利益	-44	(-2.4)	87	(4.1)	131	—	170	(4.0)	119	227.7
為替レート										
US\$	79円		97円		18円		96円		13円	
ユーロ	100円		130円		30円		128円		20円	
1株当たり四半期純利益	-49円03銭		96円58銭		145円61銭		187円97銭		130円53銭	
自己資本当期純利益率	-2.8%		4.9%		7.7%		9.4%		6.3%	
1株当たり配当金	14円00銭		20円00銭		6円00銭		40円00銭		8円00銭	
配当性向(連結)	—		20.7%		—		21.3%		-34.4%	
連結子会社数	28社		34社		6社		34社		—	
持分法適用関連会社数	5社		7社		2社		7社		—	
設備投資	55億円		109億円		54億円		275億円		138億円	
減価償却費	67億円		75億円		8億円		160億円		19億円	

(注) 下期前提レート：US\$ = 95円
ユーロ = 125円

2. 製品別売上高

(単位：億円未満切り捨て、()は構成比率)

	前期 (24. 4. 1~24. 9. 30)		当期 (25. 4. 1~25. 9. 30)		増減	増減率(%)
スイッチ類	730	(40.3)	835	(39.0)	105	14.4
シートベルト	342	(19.0)	384	(17.9)	42	12.0
キーロック	340	(18.8)	378	(17.7)	38	11.3
シフトレバー	153	(8.5)	177	(8.2)	24	15.1
自動車用ミラー	56	(3.1)	63	(3.0)	7	12.0
ステアリングホイール	50	(2.8)	48	(2.3)	-2	-4.2
装飾品	25	(1.4)	28	(1.3)	3	11.3
その他	109	(6.1)	227	(10.6)	118	107.0
売上高合計	1,809	(100.0)	2,142	(100.0)	333	18.4

3. 経常利益増減要因

要因	金額(億円)
増益要因	
・操業変動による利益増	18
・原価改善	28
・為替変動による利益増	61
・営業外収支の増	5
計	112
減益要因	
・売価変動	30
・原材料価格の変動	3
・人件費の増	18
・経費の増 他	33
計	84
差引経常利益 増	28

4. 所在地別セグメント

(単位：億円未満切り捨て、()は構成比率)

	前期 (24. 4. 1~24. 9. 30)		当期 (25. 4. 1~25. 9. 30)		増減	増減率(%)	
売上高	日本	1,291	(71.4)	1,435	(67.0)	144	11.1
	北米	318	(17.6)	429	(20.0)	111	34.6
	アジア	344	(19.0)	447	(20.9)	103	29.8
	その他	75	(4.2)	124	(5.8)	49	65.3
	調整額	-220	(-12.2)	-293	(-13.7)	-73	—
	合計	1,809	(100.0)	2,142	(100.0)	333	18.4
営業利益	日本	83	(72.8)	97	(71.2)	14	17.7
	北米	6	(5.9)	11	(8.3)	5	69.9
	アジア	29	(25.5)	34	(25.3)	5	19.5
	その他	-0	(-0.8)	4	(3.0)	4	—
	調整額	-3	(-3.4)	-10	(-7.8)	-7	—
	合計	114	(100.0)	137	(100.0)	23	20.4

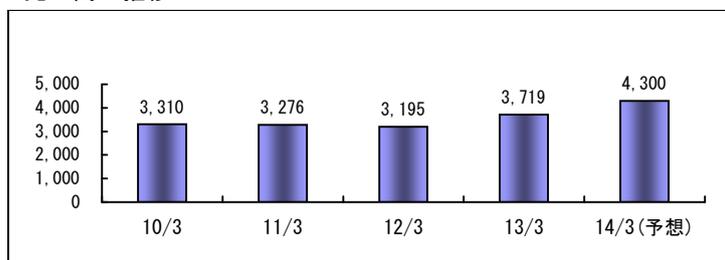
5. 貸借対照表

(単位：億円未満切り捨て)

資産の部				負債・純資産の部			
科目	前期	当四半期	増減	科目	前期	当四半期	増減
流動資産	1,785	1,721	-64	流動負債	996	1,047	51
現金及び預金	271	260	-11	支払手形及び買掛金	525	384	-141
受取手形及び売掛金	506	537	31	電子記録債務	—	177	177
電子記録債権	106	106	0	借入金	58	108	50
有価証券	470	369	-101	その他の負債	412	378	-34
棚卸資産	268	278	10	固定負債	244	195	-49
その他の資産	161	168	7	借入金	57	6	-51
				その他の負債	187	189	2
				(負債計)	1,241	1,243	2
固定資産	1,294	1,449	155	株主資本	1,744	1,819	75
有形固定資産	822	854	32	その他の包括利益累計額	-3	12	15
無形固定資産	16	15	-1	新株予約権	6	5	-1
投資その他の資産	455	579	124	少数株主持分	91	90	-1
				(純資産計)	1,838	1,927	89
計	3,080	3,170	90	計	3,080	3,170	90

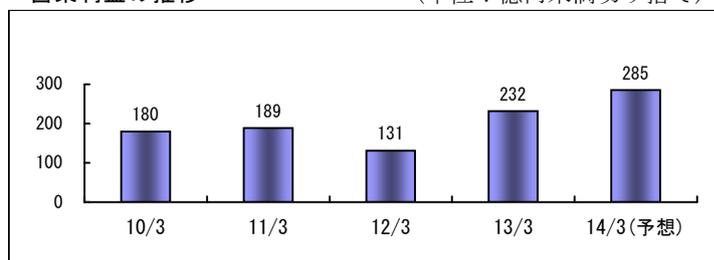
6. 連結主要データの推移

売上高の推移

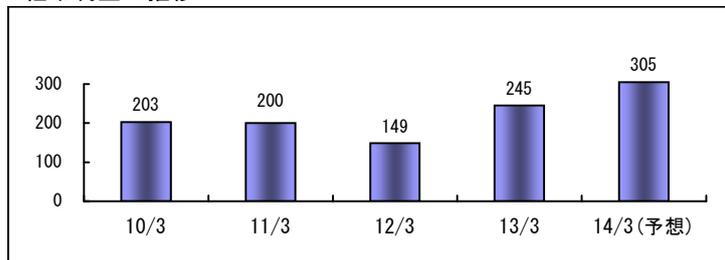


営業利益の推移

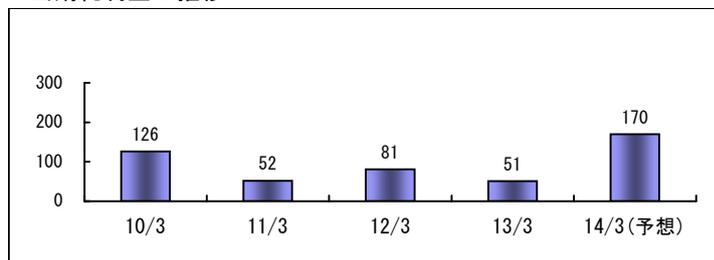
(単位：億円未満切り捨て)



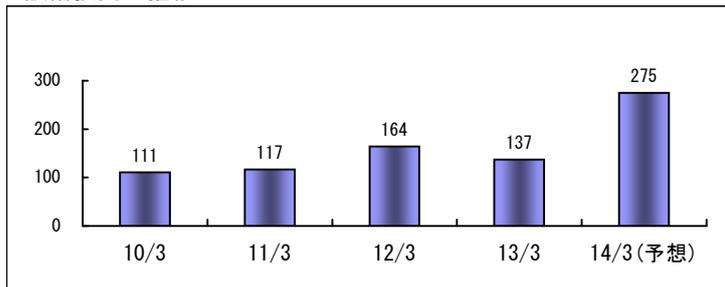
経常利益の推移



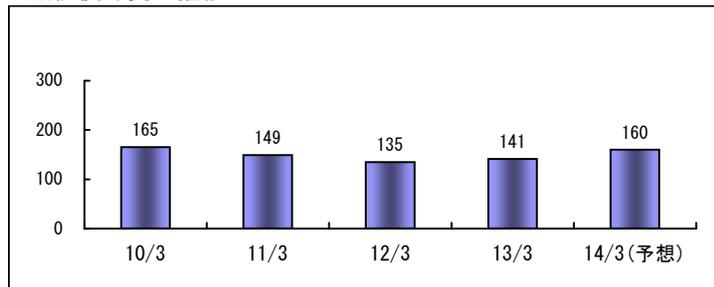
当期純利益の推移



設備投資の推移



減価償却費の推移



II. 個別決算の概要

(単位：億円未満切り捨て、() は売上高比率)

	前期 (24. 4. 1~24. 9. 30)	当期 (25. 4. 1~25. 9. 30)	増減	増減率(%)
売上高	1,275 (100.0)	1,320 (100.0)	45	3.5
営業利益	79 (6.2)	87 (6.6)	8	10.0
経常利益	127 (10.0)	140 (10.7)	13	10.8
特別損益	-162 —	-0 —	162	—
四半期純利益	-19 (-1.5)	94 (7.2)	113	—
1株当たり四半期純利益	-21円81銭	105円06銭		126円87銭
自己資本当期純利益率	-1.5%	6.7%		8.2%
設備投資	33億円	31億円	-2億円	
減価償却費	42億円	41億円	-1億円	